

2019年のスローガン「つなぐ」

あさぎり病院 副院長

三村 治 ● みむら・おさむ

「平成最後」のお正月を皆様健やかに迎えになられたことと存じます。あさぎり病院も元旦早々に緊急帝王切開があり、母児共に救命でき、新しい命の誕生と共に今年も良いスタートを切ることができました。

さて、2018年の世界に目を向けますと、南北首脳会談による朝鮮半島の非核化と和解への期待が急速に膨らむ一方、米中の貿易戦争と中国経済の減速による世界経済の冷え込みが懸念されました。国内に目を向けますと、記録的な猛暑、台風21号被害や西日本豪雨、北海道や大阪北部の地震など大規模な自然災害が続きました。うれしいニュースとして、本庶佑先生がノーベル医学生理学賞を受賞されました。

医療に関しては、2年ごとの診療報酬改定が行われ、基本認識として、①人生100年時代を見据えた社会の実現、②どこに住んでいても適切な医療・介護を安心して受けられる社会の実現（地域包括ケアシステムの構築）、③制度の安定性・持続可能性の確保と医療・介護現場の新たな働き方の推進を掲げています。安心・安全な医療の実現のために、小児医

療、周産期医療、救急医療の充実を掲げており、当院では兵庫県周産期医療システムの協力病院として認定を受け、無痛分娩の施設登録や母体救命と新生児蘇生術の習得を通して、安心・安全な分娩を実践しています。

昨年のスローガンは「格差をなくして仕事を共有」でした。各職種が協力しあい、個人や一部の部署に仕事や負担が集中しないように心がけました。眼科外来で受付番号制を開始し、WEB予約の準備を始めました。また、3階病棟を改装し、談話コーナーを一新しました。

2019年は平成から新年号へと移行し、新しい時代を迎えます。2020年に創立50年を迎えるあさぎり病院は、これまでの半世紀の蓄積を基盤としてこれからの発展を継続していくために、2019年のスローガンを「つなぐ」としました。人と人、職場と職場、現在から未来へとつなぎ、一致団結してより良い医療を提供して参ります。

理 念

— 人にやさしい医療を目指して —

1. 吉徳会は、患者様が尊厳ある人生を送ることができるよう、安全な医療サービスを提供する使命があると考えています。
2. 吉徳会は、患者様中心の医療、保健、福祉を快適に受けられる場所でなければならないと考えています。
3. 吉徳会は、たえず医療水準の向上に努め、職員の各人が誇りと責任を持って働ける職場でなければならないと考えています。

当院 大塚Dr.が開発

呼出しシステムを導入しました

眼科医長

大塚 齋史 ● おおつか・よしふみ

眼科外来では外来診療がより円滑にできるよう、9月中旬より番号札による呼出しシステムの導入を行いました。待合室にディスプレイを設置して案内表示を行い、目の見えにくい方にもわかりやすいように音声で案内を行います。ディスプレイには診察順が表示されますので呼出の目安にすることができます。また、診察順を番号でお呼びし、患者の皆様のプライバシーを守ります。

導入して数ヶ月が経ちますが、それほど大きな混乱もなく、受診された患者様からもわかりやすくなった、少し外来がスムーズになったとご好評いただいております。番号制による呼出により患者の取り間違い防止にも有用と思われれます。

日頃は外来混雑のためご不便をおかけしておりますが、少しでも快適に受診いただけるよう今後も業務改善に取り組んでまいります。円滑な外来業務のためご協力のほどよろしくお祈いします。

眼科 2 診へ
お入り下さい

397 番



新機種導入 半導体レーザーCyclo G6

眼科部長

三浦 真二 ● みうら・しんじ



最近の眼科治療のトレンドは、「負担や苦痛の少ない治療」です。皆さんもご存知の通り緑内障の唯一の治療は眼圧を下げることです。しかし、その過程は決して楽なものではありません。ましてや手術ともなると眼球への負担も大きく、眼圧下降と引き換えに視機能を損なう患者様も少なくないのが現状です。

そんな中、ここ数年で緑内障治療にも「負担や苦痛の少ない」選択肢が加わりつつあります。この度、眼科では緑内障治療用半導体レーザーの新機種、Cyclo G6を導入しました。半導体レーザーによる緑内障治療は20年以上前から行われてきましたが、この新機種では超高速で短時間のレーザー照射を行うことで術後の合併症や疼痛の軽減が可能になりました。従来の緑内障治療の序列を変えうる治療法として私達も注目しています。

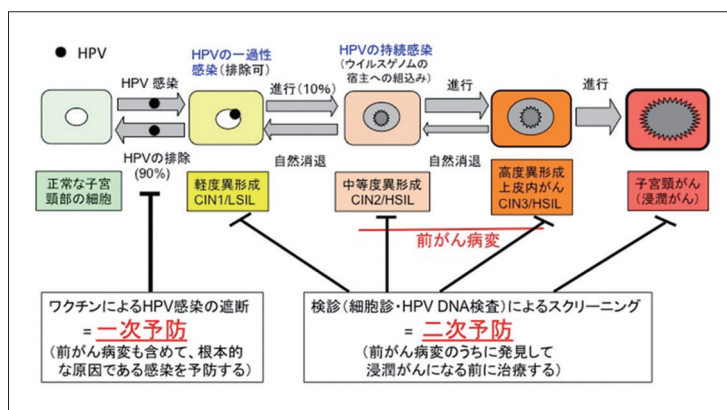
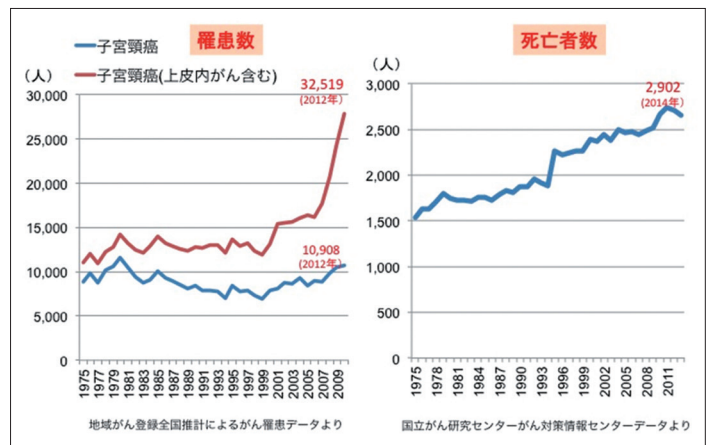
子宮頸がんとHPV (ヒトパピローマウイルス)ワクチン

産婦人科部長

池野 慎治 ● いけの・しんじ

日本では年間約1万人が子宮頸がん罹患しており、約2900人が死亡しています。海外ではマザーキラーと呼ばれているように、日本でも20歳～40歳代前半の若い世代に増加しています。一方ほぼすべての子宮頸がんは、HPVというウイルスによる感染が原因であることが科学的に証明されています。風疹やはしか等のウイルス疾患がワクチンで予防できるように、HPVによる子宮頸がんもワクチンで予防しようという観点から2013年4月、日本政府は「初のがん予防ワクチン」としてHPVワクチンを定期接種に指定しました。

しかし、そのわずか2カ月後にはHPVワクチンの「積極的な接種勧奨の一時差し控え」を発表したのです。HPVワクチン接種後にけいれんする、歩けない、記憶力が落ちたなど神経の異常を疑わせる様々な症状を訴える人が続出したというのです。テレビのニュースではガクガクと体を激しくけいれんさせる少女の動画が繰り返して放送されました。これらの副反応とされるものの中には、「身体表現性障害」というワクチン接種に関係なく思春期の児童に起こることがある症状が含まれるのではないかという意見がありますが、その議論は割愛させていただきます。いずれにしても、メディアの報道によりHPVワクチンは怖い薬剤と感じられた方が多いはずで、子宮頸がんを普段診療している医療者以外の方がHPVワクチンを怖いと感じ、娘さんの接種を躊躇されるのは当然のことと思います。私の妻（元看護師ですが）も、繰り返される報道を観て長女のワクチン接種には反対しました。結局長女本人に接種の希望があり妻を納得させて接種に至りました。長女の話では自分のまわりでHPVワクチンを接種している同級生はいないようです。



また、子宮頸がん検診をすれば早期発見早期治療でき子宮の摘出や死亡は予防できるのでワクチンは不要という方がいます。子宮頸がんは前がん病変が見つかることが多く、定期検診で死亡率は下がります。初期がんで見つければ子宮頸部の一部を切除(円錐切除)して子宮自体を温存できる可能性が高いがんといえます。しかし、円錐切除術は早産の危険を増加させる可能性がありますし、がん再発の可能性も0ではありません。がんにならない

ようにする一次予防と、早期発見早期治療を目標とする二次予防は同じがん予防でも根本的に違うのです。この二つの予防法を誤解してHPVワクチン接種によるがん予防を軽視する意見があるのは残念です。

このような経緯で、定期接種開始時には70%あったワクチン接種率が現時点では0.4%まで低下しているのが日本の現状です。WHO(世界保健機構)は日本を名指しで非難してHPVワクチンの接種勧奨を再開するよう警告しています。最近の話題としては、今年ノーベル生理学賞を受賞した本庶佑教授が10月に厚労省でHPVワクチン接種推奨を要望したことが一部のメディアで取り上げられました。政府からのHPVワクチン接種の積極的な推奨は一時的に中止されていますが、**現在も小6から高1の女子は定期接種として無料で接種可能です。**男性や対象外の年齢の女性も、自費にはなりますが約5万円で接種できます。希望の方は当院でも接種できますのでぜひご相談ください。

*詳細については日本産科婦人科学会ホームページの「子宮頸がんとHPVワクチン」を参照してください。

HCG測定装置PATHFAST (パスファースト)のご紹介

臨床検査技師

生頼 睦子 ● おうらい・むつこ

妊娠しているかどうかを早期に判定することは非常に重要です。妊娠初期には受精卵の絨毛から分泌されるホルモン（絨毛性性腺刺激ホルモン：HCG）が尿中に排泄されるのを検出して診断します。40年以上前には雄ガマ、ハツカネズミ、ウサギに尿を注射して射精や排卵の有無を観察する等、大変時間と手間がかかっていました。当院の藤原理事長が研修医の時代にはフリードマン反応といって女性尿をウサギに注射した後に解剖して排卵の有無を観察したそうです。

その後、尿中のHCGを免疫学的に抗原抗体反応で検出することができるようになりました。20～30年前には妊娠6週～8週くらいでないと検出できませんでしたし、超音波機器の性能もまだまだでしたので、異所性妊娠（子宮外妊娠）の早期診断が出来なくて腹腔内に大出血してショック状態で緊急入院・手術をすることも多くありました。

現在では検査感度が上昇し妊娠4週くらいでも妊娠反応が検出できるようになり、また妊娠反応が陽性か陰性かだけではなく血液中のHCGの値を正確迅速に測定できるようになりました。超音波検査では観察できないごく初期の頃からHCGの値を調べるのが可能で、正常妊娠、初期の流産、異所性妊娠（子宮外妊娠）、胞状奇胎などを診断する手がかりとなっています。



HCGの値を迅速に知ることによって妊娠初期の診断レベルを大きく向上することが出来ます。そこで当院ではHCG検査を検査会社に依頼するのではなく院内で検査できるように、免疫発光測定装置PATHFAST（パスファースト）を設置しています。検査依頼から約30分で結果報告が可能となっています。異所性妊娠（子宮外妊娠）でただちに手術すべきかどうかの判断が必要な時や、胞状奇胎で術後の経過観察など、測定装置パスファーストは大活躍しています。



2018/9/7に地域連携の勉強会 「眼科治療最前線」を催しました

眼科部長

澤田 憲治 ● さわだ・けんじ

眼科領域の多岐にわたる話題が取り上げられました。その中で皆さんが一番ご興味のある眼内レンズの話をご紹介します。眼内レンズとは白内障手術の際に眼の中に埋め込むレンズであることはご存知の通りです。現在もお単焦点レンズが主流ですが、若いころの見え方に近づきたいというニーズを満たすため多焦点レンズも使われます。その主流は回折型2焦点レンズで、レンズ表面の回折格子により遠近両方の情報が眼の中に入り、見る人の必要に応じて遠近を見分けるといものです。光を二分すると、ロスもあるためコントラスト感度の低下とグレア、ハローという特異な見え方が気になる方もおられます。そこで、最近になり3焦点レンズと深度拡張型レンズが登場しました。2焦点レンズでロスになっていた光を中間距離に振り分けたもので、グレア、ハローが軽減します。

どのレンズも一長一短があり、患者様の生活スタイルにあった、よりbetterなレンズを選択することが重要と考えます。

日本眼科手術学会の学会誌「眼科手術」2018年7月号に、3焦点眼内レンズについての記事を執筆させていただきました。

先進医療としてわが国で認可されているのは2焦点眼内レンズであり、遠方と近方（あるいは中間）の2つの焦点のみで、焦点のない部分は眼鏡による矯正が必要となります。3焦点眼内レンズ（保険適応外）は遠方・中間・近方の3つの焦点により明視域が拡大されます。3焦点眼内レンズの光学設計や特徴などについて解説させていただきました。記事はホームページに掲載しておりますので、ご興味のある方はご覧ください。また、当院でも3焦点眼内レンズを用いた白内障手術を行っております。ご希望の方はご相談ください。



学会発表報告

第60回全日本病院学会 in 東京

総務経理室

上坂 晋久 ● こうさか・くにひさ

2018年10月6～7日に全日本病院学会が開催され、演題『通信機器更新とネットワーク契約の見直しによる通信費削減』について、他部署と「連携」し、既存の通信機器と契約内容を改善した結果、年間175万円の通信費が削減できたことを発表しました。

また、総務経理室よりもう一題『コミュニケーションロボット導入による業務の効率化』について、白内障手術の手術説明業務にコミュニケーションロボットを導入し、説明の均一化と時間の短縮化ができたことを発表しました。ロボットによる術前説明は、先進的な取り組みということもあり、他施設から質問をいただいたり、発表後も意見交換をさせていただきました。この経験を今後活かしていきたいと思っております。



第34回日本視機能看護学会学術総会

眼科外来 看護師

西海 かおる ● にしうみ・かおる

2018年11月17日～18日に開催された、日本視機能看護学会にて『白内障術前説明におけるコミュニケーションロボットの有用性について』発表を行いました。

現在、眼科外来ではコンパニオンロボットTapia（タピア）を使用して、白内障術前説明を実施し、患者様からも好評を頂いております。Tapia（タピア）は他の医療機関での使用報告はなく当院が初めてであり、学会でも大変興味を持って聞いて頂きました。

今後も新しい取り組みにチャレンジし、より良い医療の提供に繋げていきたいと思っております。



駐車場増設しました!

当院の患者様駐車場は、道路を挟んだ向かい側とあさぎりこどもクリニックにご用意していますが、外来患者様の増加に伴い慢性的な駐車場不足が生じ、大変ご迷惑をお掛けしてまいりました。

この度、あさぎりこどもクリニックとなかよし保育園の建物の南側に8台の駐車場を確保いたしましたので、是非ご利用ください。

尚、あさぎりこどもクリニック患者様駐車場と新設の第2患者様駐車場は無断駐車対策としてフラップ式駐車場となっています。当院で外来受診される方は、場内の発券機で駐車券を発行し、会計窓口で領収書と駐車券をご提示ください。



※2018年11月1日より、駐車料金を改定しています。詳細につきましては、場内の看板をご確認ください。

2018年 患者様満足度調査について

接遇癒し委員会

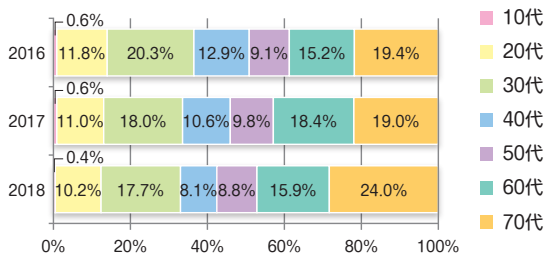
(実施期間：外来 7/9～14 入院 7/1～31)

当院では、より良い病院づくりを目指すため、年1回患者様からのご意見・ご要望をおうかがいするアンケートを実施しています。今回は、外来561名、入院179名の患者様にご協力いただきました。

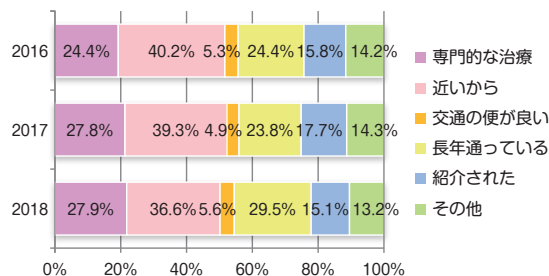
5段階評価(大変良い=5、良い=4、普通=3、悪い=2、とても悪い=1)を平均しグラフ化

外来アンケートより

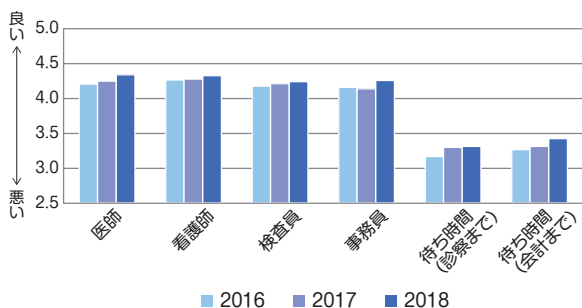
年齢層比率



当院を知ったきっかけ

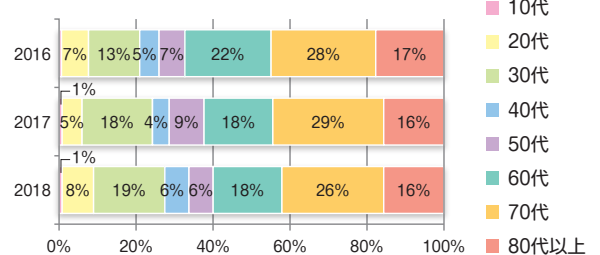


診療について

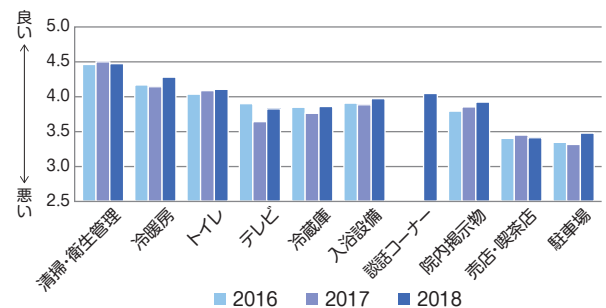


入院アンケートより

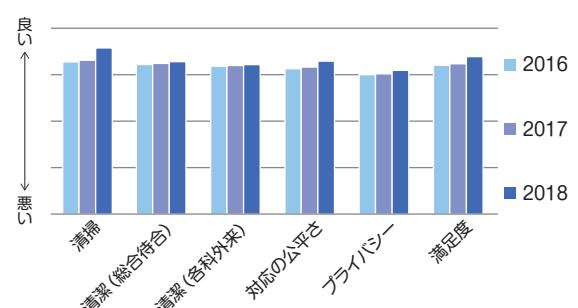
年齢層比率



施設について



全体の印象



施設については、昨年5月に改装工事を行った談話コーナーが「使いやすい」と多くの方にお答えいただきました。多くの項目で評価が上がっていますので、これからも皆様を選んでいただける病院を目指してまいります。

院内旅行報告

院内旅行に行って来ました!

11月23日に滋賀県へ、11月24日～25日に福井県へ行って来ました。滋賀県では甲賀忍術屋敷で遊び、松茸・近江牛あばれ食いで存分に秋を堪能しました。

福井県では芦原温泉で疲れを癒しました。二日目は永平寺組と恐竜博物館組にわかれ、歴史について学び、昼食に日本海さかな街で海の幸を味わいました。

食欲の秋にぴったりの旅行でした。(院内旅行 世話人)



第26回 夢祭り

を開催しました!

2018年10月15日(月)~20日(土)、地域交流イベント第26回夢祭りを開催しました。

フロアコンサート
あさぎり室内楽団



窪谷眼科医長 個展



癒しのコンサート

当院で生まれ、劇団四季ミュージカルでも活躍中のメソソプラノ歌手 北野有希依さんとピアニスト今井祐花さんをゲストに迎えました。



産科同窓会

9/15に第25回産科同窓会を行いました!
2017年に当院で生まれた赤ちゃん133組が大集合!



2018/11/20

院内コンサートを 行いました!

オータム コンサート



2018/12/18

クリスマス コンサート



グルメ市

今年も三村副院長、管理栄養士がまごころ込めて作りました。

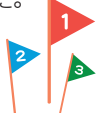


健康相談

看護師と助産師が日頃の心配事にお答えしました。



大蔵海岸ウォーキングは雨天のため、ドリームドームで「運動会」を行いました。



保育士の ストライクボード



すこやか健康教室

産婦人科医長 河崎医師による「スポーツと女性ヘルスケア～試合と生理が重なったら、どうしていますか?～」の講演。来場者には「好きな健診が選べる無料チケット」をプレゼントさせていただきました。



スポーツと女性ヘルスケア
～試合と生理が重なったら、どうしていますか?～
産婦人科医長 河崎 真由子

イベント案内

■のほほんママの会 (要予約)

日時 毎月第2金曜(8月除く)
14:00~15:30
場所 あさぎり病院
2階多目的ホール(食堂)
参加費 無料
内容 当院で出産されたお母さま・おさまの交流会

■妊娠中の食事を味わう会 (要予約)

日時 奇数月第3火曜
12:30~14:00
場所 あさぎり病院
2階多目的ホール(食堂)
参加費 1,080円
内容 食事を味わいながら、妊娠期の食生活のポイントを紹介

※予約切は1週間前です。産婦人科外来にある申込用紙に記入してお申し

込みください。なお、開催6日前以降のキャンセルや当日不参加の場合、参加費用をご負担いただきます。

■マタニティヨガ (要予約)

日時 毎週木曜
13:00~14:00
場所 あさぎりこどもクリニック
2階ホール
参加費 1,080円
内容 プロのインストラクターによる妊娠期のヨガ指導

※キャンセルは、前日午前中までにお電



話いただくか、産婦人科外来受付に直接お申し出ください。なお開催日の前日12:00以降のキャンセルについては参加費用をご負担いただきます。

■母親教室 (要予約)

日時 毎週水曜
14:00~15:30
第1水曜(妊娠初期対象)
第2・3・4水曜(妊娠後期対象)
場所 あさぎり病院
2階多目的ホール(食堂)
参加費 無料
内容 医師・助産師・管理栄養士による当院でのお産についての説明や病棟案内

ほかにも、院内でさまざまなイベントを開催しておりますので、お気軽にご参加ください。

外来診療時間・担当医師表 (2019年3月1日現在)

※外来担当医師は都合により変更となる場合がございます。毎月の外来担当医師表はホームページに掲載しております。

■色は女性医師

		月	火	水	木	金	土	
内科(初診予約あり)	午前	受付時間	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	
		糖尿病科、消化器内科 一般内科	来田	来田	来田	篠田、森田		第2、4週 岩橋 (予約のみ)
		循環器科、一般内科	杜(第1のみ)	伊澤	杜		山下	宮崎(第3のみ)
		消化器内科、一般内科			三宅		三宅	
		膠原病、リウマチ内科、一般内科						第2、4週 明石
	消化器外科、乳腺科、一般内科	岸本 (消化器外科・一般内科・乳腺科)	岸本 (消化器外科・一般内科・乳腺科)				第1、3、5週 岸本 (消化器外科・一般内科)	
	午後	受付時間	14:30~17:00	14:30~17:00	14:30~17:00		14:30~17:00	
		糖尿病科、消化器内科、一般内科	来田(第2のみ)		来田	休診	岸本 (消化器外科・一般内科・乳腺科)	休診
		消化器外科、乳腺科 一般内科、漢方外来	岸本(第2月曜除く) (漢方外来、予約のみ)	岸本 (消化器外科・一般内科・乳腺科)				
		禁煙外来	岸本 (第2月曜除く)(予約のみ)		来田			
眼科(初診予約あり)	午前	受付時間	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	
		一般診察	三浦、藤原、大塚	森井 交代制 大塚、澤田 交代制 三浦、藤原	大塚、藤原 交代制 澤田、窪谷	澤田、窪谷、三浦 第3週 藤原(予約のみ)	窪谷、森井、尾島 不定期 飽浦(予約のみ)	第1週 休診 第2~第5週 交代制 三浦、森井、澤田 窪谷、大塚
		黄斑外来 黄斑・網膜外来 角膜外来			佐柳(10:00~)	三浦		不定期 瓶井(予約のみ) 第4週 相馬(予約のみ)
		■手術日■	■手術日■	■手術日■	■手術日■	■手術日■		
		受付時間	15:00~16:00	(予約外来)	15:00~16:00		15:00~16:00	
	午後	一般診察	三浦、藤原、澤田		森井 交代制 澤田、窪谷	休診	大塚 交代制 澤田、窪谷	休診
		蛍光眼底検査 レーザー手術 角膜外来 斜視・弱視外来 ぶどう膜炎外来 眼形成外来		森井、窪谷			第2、4週 片上 窪谷	
		■手術日■	■手術日■	■手術日■	■手術日■		■手術日■	
		斜視・弱視外来	藤原	第1週 木村	森井			
		ぶどう膜炎外来	第3週 沖波	第3または第4週 松田				
眼形成外来				第3週 兼森				
産婦人科(初診予約あり)	午前	受付時間	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	8:20~11:00	
		妊婦健診	藤原	野原	池野	田中	三村	第1週 休診 第2-4週 交代制 第3-5週 田中
		初診・予約外 婦人科	交代制 河崎(交代制)	交代制 池野	交代制 野原	交代制 三村	交代制 藤原	第2週交代制 第4週 黒田
	午後	■手術日■	■手術日■	■手術日■	■手術日■	■手術日■	■手術日■	
		受付時間	14:30~16:30	14:30~16:30	14:30~16:30		14:30~16:30	
		妊婦健診 初診・予約外 婦人科	交代制 エコー外来(予約のみ) 田中(交代制)	池野 田中	田中 河崎	休診	河崎 三村 野原	休診
健診科	午前	受付時間	8:20~10:30 人間ドック	8:20~10:30 人間ドック	8:20~10:30 人間ドック	8:20~10:30 人間ドック	第1、3、5週 休診 第2、4週	
	午後	受付時間	14:30~16:00	14:30~16:00	休診	休診	14:30~16:00 8:20~10:30	
あさぎりこどもクリニック	午前	受付時間	8:30~11:00	8:30~11:00	8:30~11:00	8:30~11:00	8:30~12:00	
		一般診察	小南	小南	小南	小南	小南	小南(第1週のみ休診)
	午後	受付時間	16:00~18:00	16:00~18:00	16:00~18:00		16:00~18:00	
		一般診察	小南	小南	小南	休診	小南	休診
乳児健診 予防接種	健診	11:00~12:00	11:00~12:00	11:00~12:00	11:00~12:00	11:00~12:00		
	接種	15:00~16:00	15:00~16:00	15:00~16:00		15:00~16:00		

●発行日/2019年3月(Vol.64) ●発行者/医療法人社団吉徳会
●編集/あさぎり病院広報委員会(委員長 野原 当 院長)

医療法人社団吉徳会あさぎり病院 〒673-0852 明石市朝霧台1120-2 TEL 078-912-7575 FAX 078-913-6763
URL <http://www.asagiri-hp.or.jp/>